

沿革

当社は、1951年の電力再編成に伴い、発送配電一貫の民間会社として発足しました。当時は、まだ戦争の傷跡が色濃く残り、厳しい需給逼迫と営業収支の不均衡、労使関係の不安定という多重苦のなかでの出発となりましたが、黒部川第四発電所の建設や、原子力発電を導入し、その後の二度にわたる石油危機や阪神・淡路大震災などの試練を乗り越えて今日に至りました。

2000年以降は、電力の自由化による競争の激化など、当社を取り巻く環境は大きく変化していますが、「お客さまと社会のお役に立ち続ける」ことを使命に、エネルギー分野にとどまらず、さまざまな社会インフラやサービスを提供し、産業活動や暮らしを支える企業グループとして進化していきます。

社会の動き

1954

高度経済成長と
電力需要の増大

1973/1979

石油危機

関西電力の動き



1951年 関西電力の設立
電気事業再編に伴い、関西電力発足



1957年 関西産業(現関西不動産開発(株))の設立
不動産の運営管理等を主な事業として設立



1961年 黒部川第四発電所(通称くろよん)竣工
7年に亘る難工事の末、竣工。電力供給をはじめ日本の経済成長に貢献



1970年 美浜発電所1号機運転開始
国内電力会社として初めて原子力発電所の運転を開始



1998年 社内起業家制度「かんでん起業チャレンジ」を創設
第1回募集に基づき、2000年に社内ベンチャー第1号(株)かんでんエルファーム設立



2001年 「eo光ネット」開始
独自の光ファイバー網を活用したインターネット接続サービスの提供を開始

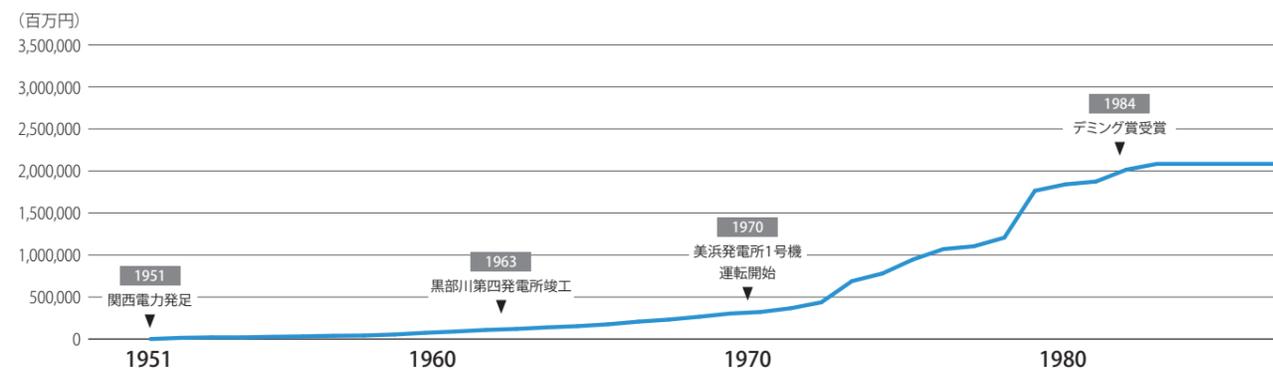


2011年 メガソーラー堺太陽光発電所営業運転開始
国内電力会社として初めて大規模太陽光発電所の運転を開始



2012年 関西エネルギーソリューション(株)の首都圏進出
東京事務所を開設し、2014年より首都圏で電力供給サービスを開始

営業収益



「安全最優先」と「社会的責任の全う」 ・安全・安定供給の責務を果たします。 ・経営基盤の強化に取り組みます。			
宣言 ① 「低炭素」のリーディングカンパニーとして、気候変動問題への対応をはじめ、環境負荷の低減に取り組みます。	宣言 ③ グループ総合力を発揮して新たな事業・サービスを創出し、お客さまや社会の幅広い課題の解決に貢献します。		
宣言 ② これまで培ったソリューション力を活かして、「安心・快適・便利」で経済的なエネルギーサービスを幅広くお届けします。	宣言 ④ 新たな価値の創出に向けて、デジタルトランスフォーメーション(DX)を実現します。		

1985

通信自由化

1990

バブル崩壊

1995

阪神淡路大震災発生

2011

東日本大震災発生

2016

電力小売全面自由化



1984年 電力業界初デミング賞受賞
品質管理の応用により業績向上に成功した企業として認められ受賞



1995年 阪神淡路大震災における復旧活動
約260万軒の停電が発生。全社総動員で早期復旧に取り組んだ



1998年 「サンロケプロジェクト」へ参画
国内電力会社として初めて海外発電事業へ参画し、現地での建設工事に協力



2000年 ガス供給事業へ進出
LNG(液化天然ガス)販売をはじめとするガス事業へ進出



2014年 ナムニアップ着工
ラオスに第二のくろよんとも呼ばれる大規模な水力発電ダムの建設を開始



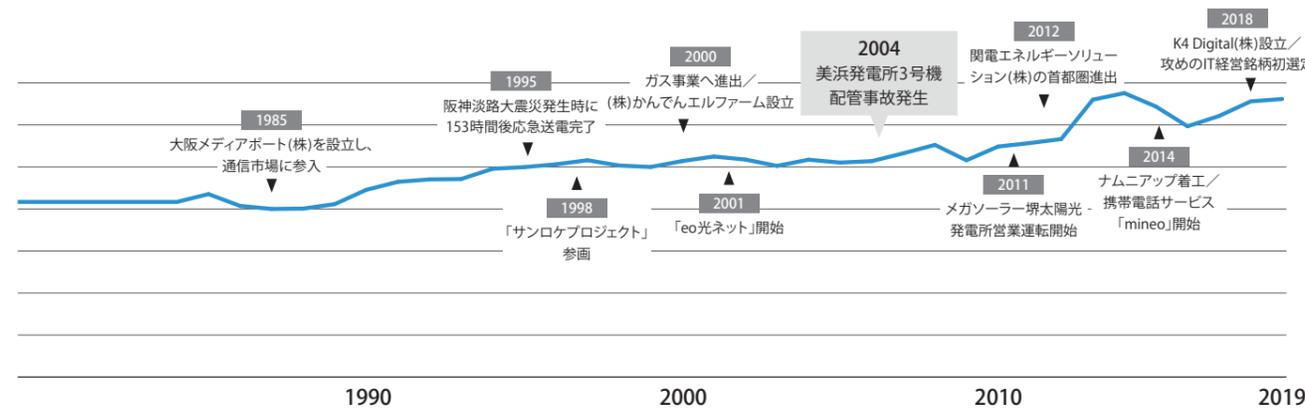
2014年 携帯電話サービス「mineo(マイネオ)」開始
LTE・電話機能・端末が低価格で利用できる新モバイルサービスの提供を開始



2018年 K4 Digital(株)設立
デジタル技術を活用した業務変革や新規事業の創出に向けて設立



2018年 攻めのIT経営銘柄に電力業界初選定
企業価値向上や競争力強化に向けた戦略的なIT活用への取り組みが認められ受賞



関西電力グループについて

特集

価値創造

事業戦略

価値創造を支える基盤

財務・企業情報